

Oh!Me



新毎日新聞

インターネットと連動した【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.123・6月1日号 毎週木曜発行

3面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

川や湖でわくわく体験! 自然環境を親子で学ぼう



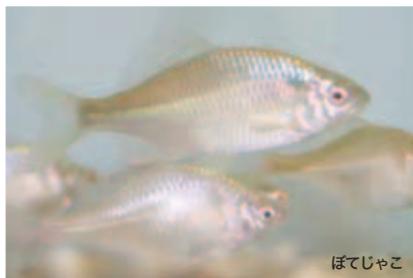
ビワコナマズを解剖

素敵なお人「親子体験教室 なまーず」のみなさん

今回の素敵なお人は、山や川などでのフィールド活動を通じて自然環境について考える「親子体験教室なまーず」のみなさん。大津市黒津のウォーターステーション琵琶で開かれた体験教室にうかがった。

ぼてじゃこが棲む環境を取り戻そう

「親子体験教室なまーず」は自然環境について学習することを目的とし、現在は約20組の親子が参加している。もとは10年前に発足した「ぼてじゃこトラスト」という市民団体の活動の一つで、激減したぼてじゃこ(=タナゴ)の調査・研究を始め、自然環境を守るにはどうしたらいいか、専門家を交えて学習を重ねている。



ぼてじゃこ

リーダーの手良村さんは「なまーず」は今年2月に正式にスタートしたばかり。家族同志のコミュニケーションを高めて、より楽しい活動をしていきたい」と意欲を燃やす。

五感を使って魚を楽しむ!

取材日は「五感で魚を楽しむ会」と題した体験教室が開かれていた。身体感覚(触る・見る・聞く・嗅ぐ・味わう)全部を使って魚を楽しもうと、琵琶湖で獲れたコイ、フナ、テナガエビ、アユ、シマエビ、ブラックバス、ブルーギルなどを使った料理教室や講義などが開かれた。

専門的な知識をわかりやすく

事務局の武田繁さんは「きれいな湖や川がなくなると、おいしい魚も食べられなくなる。自然を大切にしなければいけないことを、子どもたちにわかってほしい」と話す。

教室では龍谷大学理工学部の講師・遊磨まさひで正秀さんが「魚よもやま話」を講義。ま

た琵琶湖博物館学芸員の秋山廣光さんがビワコナマズを解剖し、魚の体の仕組みを説明。魚に触れたり味わったりするだけでなく、専門的な知識もわかりやすく解説され、子どもたちは目を輝かせていた。参加者の一人、出野圭亮くん(10歳)は「体験教室では魚を捕るのがおもしろいです。みんなの力で川をきれいにし、魚を増やしていきたいです」と笑顔で話してくれた。

今後も「ぼてじゃこ」「田んぼの生き物観察」「カブトムシ・クワガタ捕り」といった活動が予定されている。

自然環境を守るために、私達も1人1人ができることを考えたいと痛切に感じた。

(取材・鎌山)



魚の浮き袋を観察

★活動予定★

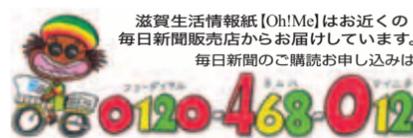
- 5/27 ● 田んぼの生き物&昆虫教室
- 7/29 or 30 ● カブトムシ・クワガタ捕り
- 8/20 ● 雑魚捕り大会&メダカ教室
- 10月上旬 ● 野洲川上流雑魚捕り&バーベキュー
- ☆他に外来魚駆除など。フィールド活動中心

お問い合わせ:

ぼてじゃこトラスト事務局
TEL/FAX:077-525-8776
<http://www16.ocn.ne.jp/~botejako/>



gaido.jp/0803



滋賀県内JAなら、

10万円以上のお預け入れで

もれなく金利2倍

30万円以上のお預け入れで

抽選で商品券が当たる。

「夏、元気・いっぱい! キャンペーン」



定期貯金募集 キャンペーン期間:平成18年6月1日▶7月31日

期間中、新規定期貯金10万円以上(期間1年もの)お預け入れいただいた方に、もれなく「店頭表示金利の2倍」でお預かり。30万円以上お預け入れいただいた方には、さらに抽選で1万円相当の商品券が県内合計200名様に当たります。

くわしくは、お近くのJA窓口にお気軽にお問い合わせください。

JAバンク 滋賀

お問い合わせ:JAバンク滋賀信連 JAバンク推進部 ☎077-527-6532
受付時間:(月)~(金)9:00~17:00(土・日・祝日を除く)